

vol.
5

2023.8
Summer

千歳会オリジナルメディア

アスサキ

TOPIC

千歳会をぐるっと交換留学！ 第5回

「『厨房の中に潜入……!』」

今回は、なんとケアハウスちとせの厨房へ、ちとせ小町の調理師・高木さんが仕事体験に。

ちとせ・かわら版5号

「学術研究発表会」C1グランプリ「2023」を開催しました！
行動指針ができました！ など

かきねを越えて！ 座談会

「千歳会向上委員会編」



「C1グランプリ」の授賞式のひとコマ (P3)

雑誌「あさよう21」の編集長・国保昌さんとの対談! (P2)



ケアハウスちとせの厨房に潜入……!? (P4-5)



国保 昌さん

C1グランプリのコメンテーターを務めてくださった国保編集長。
千歳会はどう映ったのでしょうか？ その魅力を聞きました。

※取材は6月22日に行いました。



介護サービスの質を
さらに求められる時代に

ひだり ひろまさ
左 敬真 理事長
福祉業界に飛び込んで20年。トライ
アンドエラーをくり返しながら、法人を
すこすこでもよくしたいと奔走中。

こくぼ まさる
国保 昌さん
95年中央法規出版に入社。以来、編集者として
発達障害の書籍等をまとめ、2014年に『おは
よう21』編集長に。抜群の傾聴力の持ち主。

理事長(以下、左) 5月に開催した学術研究発表会「C1グランプリ」。やるからには、自己満足で終わりにたくない。そこで、メディアの方である国保編集長にお越しいただいたんです。ご覧になっていかがでしたか？

国保編集長(以下、国保) いやあ、素晴らしかったです。ちとせ北本の発表で、インドネシアの方のプレゼンが心に残りました。外国人スタッフが、ああいう場でメインで発表するっていうのは、まだ多くはないと思うんですね。彼女のがんばりは、周りにもいい影響を与えていると思います。C1グランプリはどういう流れで生まれたのですか？

左 各事業所から自由にエントリーしてもらいますよ。最初は管理者の人たちがとにかく1個は発表しなくちゃっていう感覚だと思んですが、それでいいと思っていて。スタッフ一人ひとりに光が当たる場を作って、自分の言葉を使ってアウトプットすることで、個人の成長につながるはずなので。

国保 それが、法人全体の成長にもつながる。まさに、それを感じる発表でした……！

左 ありがとうございます。話は変わって、今後の福祉業界はどうなっていくと思いますか？

国保 すでに実感している部分もあるのですが、お客様がはっきりと質の高いケアを求めています。一般の方が家族や自分自身で、いいサービスをする施設を探しはじめています。求めるサービスと高いケアの技術がマッチングする時代がくる。それはどんどん如実に表れてくると思いますね。

左 なるほど。介護の情報を取りに来る世代が増える……。カリスマ介護職をメディアがプロデュースするっていうのはどうでしょう？

国保 いいですね。考えておきます(笑)。

国保編集長との対談の全編はこちら >>



理事長チャレンジ

理事長が現場職員たちのリクエストに応えるチャレンジ企画！

お題 お客様の立場になって機械浴を体験！

ちとせ稲毛の機械浴室に海パン姿で現れた理事長。スタッフに身をゆだね、「手からお湯をかけていきますね」という丁寧な声かけに安心の表情です。「寝ちゃう人もいるでしょう?」と、大変リラックスしているようです。入浴を終え、さっぱりした理事長。「移乗・脱衣を含めて15分の間に様々な介助の要素がある。お客様の表情を見ながら、変化に気がつく。リスクヘッジも含めて多くの気付きがありました。これは研修にもぜひ取り入れたい!」と語っていました。



これはみんな体験したほうがいい。イメージが変わるよ!



ちとせ・かわら版 // 5号

「学術研究発表会
～C1グランプリ～2023」を
開催しました!

C1グランプリの
様子はこちらから
ご覧いただけます



▲最優秀賞は、ちとせ北本の
デインダさんが受賞。
おめでとうございます!

5月16日「第2回C1グランプリ」が開催されました。介護の専門性と組織力の向上を目的に、ケアNo.1の頂点を決める発表会です。今回は紀尾井フォーラムを貸し切り、制作会社による演出や来賓の方のご参加もあり、盛大に執り行われました。5組の職員が登壇し、現場の実践を研究して発表。その中から最優秀賞を決定しました。それぞれの発表は、施設の代表にふさわしく自信に満ち溢れていて「お客様に喜んでもらうために何ができるか」を追求し奮闘する姿に、心を打たれました。職員みなさんの熱い想いが千歳会のケアの向上につながっていくことでしょう! 来年のC1グランプリにもご期待です!



行動指針ができました!

千歳会の理念を体現する、具体的な行動を言葉にした行動指針。各施設長が約1年かけ、議論を重ねてできあがった言葉たちです。全事業所にポスターが掲示され、名刺サイズのものは全スタッフに配られました。千歳会がひとつのチームとなる羅針盤です。一人ひとりの、自分の言葉となっていきますように。

【行動指針】一人ひとりの人生を豊かに

- 1 ハッピーエンドを創造する
- 2 感謝と思いやりを大切に
- 3 安心と安全を考えて行動する
- 4 挑戦し、成長し続ける
- 5 No.1のサービスを提供する
- 6 地域の誇りとされる存在になる



「居宅介護支援事業所みはま」が新設!

居宅介護支援事業所とは、要支援(1~2)、要介護(1~5)の認定を受けた方が最適な介護サービスを受けることができるようサポートしてくれる専門家である「ケアマネジャー」が所属する事業所のこと。4月から新たな場所、千葉県千葉市にて運営をしています。



地域にお住まいの方やご家族から、さまざまなご相談に対応しています。

NEWS!

新聞に掲載されました!

山陰中央新報に、ちとせ稲毛の施設長・高坂忍さんのコメントが紹介されました。将来介護が必要になった場合に備えて、デリケートゾーンを脱毛する「介護脱毛」がテーマの記事。介護現場からの視点で、脱毛の利点について語っています。(山陰中央新報 2023年4月27日号より)



将来の介護に備えて脱毛

肌のかぶれ防止、負担減

現場に普及への期待

千歳会をぐるっと 交換留学!

体験するひと

たかぎ あすか
高木 明日香さん

調理の仕事はこの道25年のベテラン。ちとせ小町の調理師としての入職は2023年6月。即戦力スタッフとして活躍している。好きなスポーツは水泳。



教えるひと

ひさみつ ちえ
久光 智恵さん

ケアハウスちとせの調理師。お客様一人ひとりの顔と名前を把握するだけでなく、それぞれの好みも熟知している。実は、この「アササキ」の第一号の表紙にも登場している。

ケアハウス ちとせの厨房は……

「食事を楽しんでほしい」と味はもちろん、見た目や食材、調理方法にこだわり、毎日の食を提供している。

日本各地の郷土料理を出したり、おやつ作り教室やカフェを開いたり、お客様に喜んでいただくための努力を惜しまない。

徹底した衛生管理のもとで、 おやつづくり!

制服に着替え、手洗いと埃とり、消毒のしかたを教えてもらい、厨房の中へ。普段は決められた人しか入れない聖域のはず。すこし緊張しながら、各設備の説明を受ける。

ケアハウスちとせの厨房の造りは、横に長い。食材を管理する冷蔵庫、調理をするエリア、食器洗浄のエリアと分かれている。洗い場担当の人がそのまま別のエリアで作業することがないように、エプロンの色を青色にしている。調理に入る場合は、また消毒をして黄色のエプロンをつけて作業する。

衛生管理の重要さが伝わってきた。

おやつフルーツ羊羹づくりを体験。お客様はあんこが大好きだそう。大きさを均等に切るのに慎重に包丁を入れる。



▲厨房の要となる表! 数は毎日変わる。この日は28名分のおやつを作りました。

▼洗い場で作業中の田口さん。青いエプロンで視覚的に担当を分けている。



▼中井さんの指導のもと、おやつづくり。羊羹の上にくずした寒天とフルーツを載せる。羊羹も寒天も手作りです。色味がきれい! 載せるお皿も悩んで決められていました。

!! できあがり!!



アクシデントもなんのその



この日はスチームコンベクションオーブンという、1台であらゆる調理が可能な万能調理器具を見せてもらうことになっていた。けれど、前日から調子が悪くなってしまい、当日に献立の変更を余儀なくされる自体に。それでも、久光さんは落ち着いていて、藤井施設長に相談に行き、現場のスタッフをまじえ、ものの5分で調整を終えて厨房に戻ってきた。厨房のチームだけでなく、この施設が一緒になって動いていることがわかるアクシデントだった。

禁食会議にも参加させてもらう。お客様お一人ひとりの食べられないものをすべて把握して、その日の献立でどう対応するかを話し合っていた。たとえば、納豆が食べられないお客様にはタンパク質がとれるようにオムレツを提供する。それを最大で80名分、個別に対応しているなんて……!



▲厨房にはほかにも、お客様へ安全に提供するための注意書きが。心づかいでもある。



▲飲み込む力の関係で、お食事を「きざみ食」や「極ざみ食」として出すことも。例として、春巻きと茹でたスナップエンドウをそれぞれにやってみせてもらった。※写真左がきざみ食、右が極ざみ食。



▲禁食会議の様子。献立を元にしたかなり細かい成分表と、お客様の禁食(それぞれの名札に記載されている)との付け合せをする。

毎日の一皿の裏に……

久光さんは、厨房の仲間と言ひ合いになることもあるという。「それはもうバチバチですよ(笑)。でもそれは、お客様のことを考えてのこと。だからお互いに一切引かないんです。ですけど、そうやってチャレンジしてみても、違ったな、前のほうがよかったなって皆が思ったら、ちゃんと元に戻せる。臨機応変なんです。ここで働く人たちは、みんなチームですね」

食堂の窓から畑が見える。なんと、畑で採れた野菜もここで調理するという。

「お客様で上手に育てる方がいらして、『もうすぐできるよ』なんて言っていたけど、はりきつちゃいます。下で泥はきれいに洗ってきてももらえれば。献立とは違うメニューとして作るので、内心ドキドキはしているんですけどね(笑)」

月に一度、厨房企画でおやつ作り教室も行っている。6月にはフルーツカクテルゼリーとパンプディングを作ったそう。どこまでもお客様に喜んでもらうための食堂である、と感じた一日だった。



▲現場の介護スタッフとお客様が世話をしている畑。取材時には、植えたばかりの落花生とさつま芋の苗が。



▲厨房企画で、大福とあんみつづくりをしたときの写真。今後も継続して開催していくそう。

ケアハウス ちとせ
information

提供サービス | 軽費老人ホーム
定員 | 全室個室 60名
開設年月日 | 2014年6月1日
所在地 | 〒285-0836 千葉県佐倉市生谷75-10

TEL | 043-464-1577(代表)
FAX | 043-460-5776(代表)
E-mail | info-chitose@1000.or.jp
WEB | https://1000.or.jp/facility/ch-chitose/

千歳会の日々

お題

「C1グランプリ」発表内容

全部で11の事業所がある千歳会。5月に行われた「C1グランプリ」をめぐるストーリーを、ブログから抜粋してご紹介いたします。どの事業所も何か月前から準備して、がんばりました！

千葉 特別養護老人ホーム ちとせ小町



「睡眠解析レポートを活用したケアの取り組み」
施設内で使用する「睡眠解析レポート」を活用し、研究に取り組みました。その結果、お客様の睡眠状態の改善につなげることができました(∩ω∩)Zzz

千葉 デイサービスセンター ちとせ小町



職員みんなで全力応援！
C1グランプリに出場した松平職員に、応援の気持ちを込めてエールを送りました。松平職員の写真で特製うちわもつくって気分十分です(笑)

千葉 特別養護老人ホーム ちとせ稲毛



「胃ろうからの経口摂取のアプローチ」
胃ろうのお客様への取り組みや今後の課題について発表しました。私たちにできること、お客様に喜んでいただけることを第一に考え、支援していきます！

埼玉 特別養護老人ホーム ちとせ北本 居宅介護支援事業所 ちとせ北本



「排泄を見直して 清潔な毎日」
排泄時の皮膚トラブルの改善に効果的な方法について研究しました。登壇はサブリーダーと特定技能実習生の2人。発表後は肩を抱き合う姿も……!涙

千葉 ケアハウス ちとせ・訪問介護ステーション ちとせ・居宅介護支援センター ちとせ



「嗜好と残菜量の関係性」
お客様の嗜好を改めて見直し、喫食率を上げる取り組みを実施しました。見た目と味をことごとく追求した、満足度の高い食事は私たちの施設の特徴です※

千葉 デイサービスセンター ちとせ



調理員さんのお仕事風景！
C1グランプリに登壇した調理員さんたちの日常の様子です。お客様に喜んでいただけるよう自慢の腕をふるいます☆月に一度、施設内にカフェもオープンするとか!?

東京 ケアハウス こまち墨田館



「感染拡大防止対策の構築」
新型コロナウイルス感染症の発生リスクについて研究しました。改めてふり返ることができたことは、感染症対策を構築するうえでとても役立ちました♪

東京 法人本部



カメラマンさんにインタビュー！
C1グランプリでは、プロのカメラマンさんに感動の瞬間を切り取っていただきました。上手に写真を撮るコツも教えてもらったのでぜひご覧ください★



各事業所では、ブログを更新中！こちら合わせてチェックを。



<https://1000.or.jp/blog/>

かきねを越えて！座談会

～千歳会向上委員会 編～

—早速ですが、「千歳会向上委員会」ってなんですか？

太田 2022年1月に発足した、事業所の枠を越えて法人全体をよくしていこう！という会です。

池内 月に一度会議があって、それぞれの事業所でどんなことをしているのか、ケアやレク・イベントについての情報共有をしています。

—向上委員会がはじまって、取り入れたことや変わったことはありますか？

塩野 2020年のコロナ禍で開設したちとせ稲毛は、わりと若い事業所

です。そういう事情もあって、新人指導や教育の面でスタッフによるばらつきがありました。前回の会議で共有してもらった職員の評価シートを稲毛流にアレンジして、新人指導に活用しています。こういったたき台となるようなものがあると、大変助かりますね……。

丸橋 新人教育といえば、技能実習生の外国人スタッフが多く働いていますよね。ちとせ小町でもベトナム・ネパール・フィリピン・中国と実に多国籍です。そのなかで、丁寧なやりとりを心がけています。たとえば、お願い事をしたあとには必ず聞き返します。

「はい」や「いいえ」以外の言葉でどこまで理解しているかを確認するようにしています。

池内 なるほど……！ こうやって、ほかの事業所の取り組みを情報共有してもらうことで、いいところは真似させてもらってます。横のつながりができることは、モチベーションアップにもつながっていると思います。

太田 意外と同じ悩みがあったりして、ひとりじゃないんだと思えますよね。

—丸橋さんは、唯一の医務側からの参加ですね。

丸橋 はい。けれどこの会では、看護師という枠組み自体も外していて、千歳会が法人としてよくなっていくことを念頭に置いて、発言するようにしています。

太田 とはいっても、丸橋さんはいつも医務側から介護をしっかり見てくれているんだなって、発言を通じて伝わってきますよ。今後、医務側の参加者も増えていくといいですね。

—会議では、お出かけ企画や地域貢献の話が出ていたようですが？

太田 コロナでなかなかできなかった買い物デパート企画が復活しました。近所のショッピングモールへお客様を送迎をするというものです。

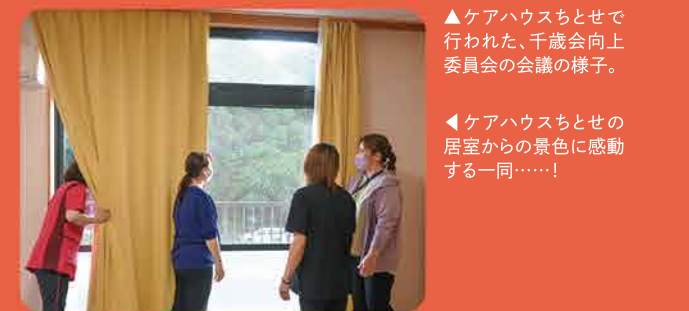
丸橋 ちとせ小町でも、社協の方と連携して買い物支援をはじめました。

池内 墨田館では、書道教室を開いて地域交流をします。

塩野 稲毛では、地域の方をお呼びして夏祭りを開催します。

—これまでずっとオンライン開催で、リアルで会うのはこれが初めてとか？

塩野 そうなんです。わたしもずっとバタバタしていたので、みなさんにお会いできて嬉しいです。



▲ケアハウスちとせで行われた、千歳会向上委員会の会議の様子。

◀ケアハウスちとせの居室からの景色に感動する一同……!

池内 墨田館はパソコンの調子がいつも悪くて……!(笑)言いたいことも言えずで、みなさんに申し訳なかったです。今日はほんとうに参加できてよかったです!

太田 リアル開催だと、お話も弾んだような気がしますね。せっかくですから、会議のあとちょっとだけ、施設(ケアハウスちとせ)を見学していきませんか?

一同 ぜひ!

塩野 美紀さん

「ちとせ稲毛」の介護主任。コロナ禍での人員配置なども率先して自らが動き、度重なるピンチを乗り越えてきた。

丸橋 裕子さん

「ちとせ小町」の看護師。委員会唯一の医務側からの参加。勤続年数も長く、ケアハウスちとせにもかつての同僚がいる。

太田 智子さん

「ケアハウスちとせ」の介護職員。6月は庭に咲く紫陽花を摘んで、お風呂の浴槽に花びらをいれたり、お客様への心配りを忘れない。

池内 香奈子さん

「ケアハウス こまち墨田館」の介護職員。解禁された地域交流では、書道を企画。お客様からの信頼も厚い。



▲デイサービスセンターちとせでの特浴室も見学させてもらった。

クロサワが行く!

あなたの推しを教えてください。

クロサワ(以下、ク){新しくできた「居宅介護支援センターみはま」の管理者に就任されて、いかがですか? 徳久(以下、徳){まだ開設したばかりなのでこれから整えていく感じです。新しい場所ではまた1から勉強なので大変ですが、新しいお客様との出会いもあるので楽しみです。

ク{前向きでいいですね! そんな徳久さんの推しを教えてください! 徳{推しは2つあります。1つ目は、SixTONES。実力派の6人グループで、歌を聞いてパワーをもらっています!

ク{SixTONESは歌もダンスもレベル高いですよね。もう1つは? 徳{野球観戦です。昔から野球が好きで、今は千葉ロッテマリーンズを応援しています。ク{どちらも個性的で面白いですね! 推しの選手はいますか? 徳{佐々木朗希選手です! 藤井施設長もファンで、よく一緒に球場まで行きます。去年は5回も観に行きました。ク{5回はすごい……! 佐々木選手はWBCでも見事な活躍でしたね。徳{その影響か、最近チケットが値上がりしてしまっていて……。でも佐々木投手が日本にいる間にまた観に行きたいです。今の事務所は球場に近くなったので、仕事帰りに観に行くのが今後の楽しみです!



interviewee

とくひさ ゆきこ
徳久 由希子さん

4月に新設した「居宅介護支援センターみはま」の管理者。オンラインを活用するなど新たな働き方も展開中。

千歳会

夏だ! 祭りだ!! 地域交流だ!!!

長らく開催が見送られてきたお祭り。
やっと、開催できる運びとなりました……!
お客様のご家族様、地域の方にも開かれたお祭りです。
ふるってご参加ください。

ちとせ稲毛夏祭り

日時 2023年8月20日(日) 16:00~17:30

会場 ちとせ稲毛

内容 屋台、盆踊り など

アスサキ vol.5

2023年8月8日発行 【発行】社会福祉法人千歳会

【制作】山本 梓/中浜 崇之 社会福祉法人千歳会 黒沢 優衣 【デザイン】入江 阿寿香

社会福祉法人千歳会 法人本部 特別養護老人ホーム ちとせ稲毛

〒263-0012 千葉県千葉市稲毛区萩台町50-1
Tel:043-445-7840 Fax:043-445-7832
✉info@1000.or.jp (法人本部)
✉info-inage@1000.or.jp (ちとせ稲毛)

社会福祉法人千歳会 法人本部 分室

〒103-0002 東京都中央区日本橋馬喰町2-4-5-3F
Tel:03-6908-7777 Fax:03-5651-7667
✉info@1000.or.jp

特別養護老人ホーム ちとせ北本 居宅介護支援事業所 ちとせ北本

〒364-0001 埼玉県北本市深井3-25-1
Tel:048-579-5110 Fax:048-579-5114
✉info-kitamoto@1000.or.jp

特別養護老人ホーム ちとせ小町 デイサービスセンター ちとせ小町

〒285-0043 千葉県佐倉市大蛇町215-7
Tel:043-312-5111 Fax:043-312-5112
✉info-komachi@1000.or.jp

ケアハウス ちとせ 訪問介護ステーション ちとせ 居宅介護支援センター ちとせ デイサービスセンター ちとせ

〒285-0836 千葉県佐倉市生谷75-10
Tel:043-464-1577 Fax:043-460-5776
✉info-chitose@1000.or.jp

居宅介護支援センター みはま

〒261-0004 千葉県千葉市美浜区高洲4-1-9 郁栄ビル2F
Tel:043-307-4711 Fax:043-307-4712

ケアハウス こまち墨田館

〒131-0045 東京都墨田区押上3-61-4
Tel:03-6657-5690 Fax:03-6657-5691
✉info-sumida@1000.or.jp